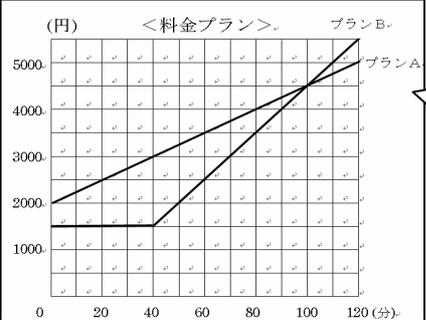


# 言語活動の充実に関する実践事例

学校名 (庄原市立西城中学校)

- ① 教科等 数学科
- ② 学年 第2学年
- ③ 単元名 1次関数
- ④ 本時の目標 具体的な事象についてグラフを用いて考察し、判断の根拠を明らかにして説明することができる。
- ⑤ 学習の流れ (18時間目/全19時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 既習事項の復習をする。 ○音声計算トレーニングをする。</p> <p>2 本時の課題を把握する。 ○2つのグラフは何を表しているものかを考える。 ○本時の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">よりよい料金プランの判断の仕方を説明することができる。</div> <p>3 グラフを考察する。 ○2つのプランについて、グラフから分かることを読み取る。 ○ペアで説明する。</p> <p>[問題]</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <p>授業では、プランAのグラフとプランBのグラフを別々に提示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に対応する料金のみでなく、変化の様子についても着目させる。</li> <li>・1つのグラフから読み取れることとともに、2つのグラフを関連付けて読み取れることにも着目させる。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">毎月60分程度通話するお客さんと、毎月100分程度通話するお客さんが来られました。店員のあなたは、このお客さんに適した料金プランを、どのように説明しますか。</div>		
<p>4 問題を解決する。 ○自分の考えをノートに書く。</p> <p>【100分通話のお客さんへの説明例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">100分通話の場合、AプランとBプランともに4500円になります。通話が100分を超えないように心がけると、Bプランの方がお得です。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">100分を超えたときは、Aプランは1分25円、Bプランは1分50円の通話料がかかるので、BプランはAプランの2倍になるので、Aプランがお得です。</div> <p>○ペアで考えを交流する。 ○発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手立てを要する生徒には、2つのグラフを1つの座標平面にかいて考えさせる。</li> <li>・100分程度通話するお客さんへのプランについては、変化している様子に着目して考えさせる。(100分未満のとき、100分のとき、100分を越すときに着目させる。)</li> <li>・早くできた生徒には、それぞれのプランの1か月の基本料金や1分ごとに变化する料金の比較を、言葉やグラフを用いて説明できるように考えさせる。</li> <li>・机間指導により、全体で発表させる考えを把握し、意図的指名につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1次関数のグラフを用いて、具体的な事象を考察することができる。</li> <li>〔数学的な見方や考え方〕 (ノート、ワークシート)</li> </ul>
<p>5 本時の学習を振り返る。</p>		

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

- グラフから必要な情報を取り出し、それを基に判断し、根拠を明らかにして説明することができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

- 具体的な事象について、判断したり説明したりしやすくするために、生徒の身近な事象を設定する。
- 事象とグラフを対応させて考える活動を取り入れ、グラフを用いることのよさを実感させる。